

【2】鹿町地区を支える団体（順不同）

鹿町地区町内連合会

鹿町地区町内連合会は、16地区の地区長で構成し、地区内全般の円滑な運営及び発展に寄与することを目的に相互の連絡、調整、協力及び親睦を図っています。

また、各地区が抱える諸問題を協議するほか、行政との連絡調整を行い、地区内の振興に努めています。

深江地区、山手浦地区、御堂地区、
口ノ里地区、北鹿町地区、
南鹿町地区、船ノ村地区、大屋地区、
歌ヶ浦地区、加勢地区、大加勢地区、
曾辺ヶ崎地区、平原地区、木場地区、
長串地区、禱崎地区



鹿町地区民生委員児童委員協議会

鹿町地区民生委員児童委員協議会は、民生委員児童委員14名、主任児童委員2名で構成されており、毎月定例会を開催し、地域住民の問題把握と解決のために話し合いを行っています。また、高齢者の安否確認や、登下校時の児童への声かけ運動、各団体が行う活動にも積極的に参加・協力しています。

鹿町地区老人クラブ連合会

町内の8つの単位老人クラブからなり、会員数は約430名です。グラウンドゴルフ大会など年間行事計画に基づいて各行事に取り組んでおり、会員の親睦と健康維持を基本としながら、子どもたちの登下校時の見守り活動や、その他の学校支援活動、清掃活動などの地域貢献も積極的に行ってています。



鹿町地区生涯学習推進会

生涯学習社会にふさわしい学習の基盤を整え、鹿町の特性を活かした魅力的で活力あるまちづくりを進めています。

また、地域の人たちの交流や、学習の場として、文化祭など文化的な活動や、生涯スポーツフェスタなどの体育・レクリエーション活動、まちづくりやふるさとづくりなどの活動を行っています。

鹿町地区3校PTA連絡協議会

鹿町地区は2小学校と1中学校の校区です。保護者と教師が一体となり、児童生徒の豊かな成長を願って共に考え、協力しながら笑顔あふれる学校を支えています。また、登下校時の見守りやPTA新聞の発行など、地域と学校の連絡役としても活動しています。



鹿町生活学校

みんなで力を合わせて住みよい地域をつくりたい。少しでも暮らしを良くしたいと願う女性の集まりです。

生活に直接関わっている女性の手によって、身近な暮らしの中の生活課題・地域課題を把握し、行政など関係者と協力しながら、実践活動によって課題解決に向けた運動をしています。



鹿町町商工振興会

本会は、昭和30年に現組織となって以降、会員相互の連絡と親睦、商工業振興のための研修、事業などを行っております。現在は会員総数105名で構成されており、長串山つつじまつり、させぼ鹿町町パールマラソン大会、しかまち観光夏まつりなどのイベント協力、街路灯維持管理など地域活性化のため積極的に行っております。

鹿町の海と山交流会

本会は、佐世保市との合併により鹿町町観光協会を「鹿町の海と山交流会」と改名し、その事業を継承しています。

運営は、本会の趣旨に賛同する会員を募りその会費で事業を推進しています。主な事業は、毎年8月13日に実施している「しかまち観光夏まつり」です。

この事業には、町内各種団体はもとより、特に九十九島漁協青年部会、鹿町町商工振興会の青年部会が大きな支えとなっています。近年は、ステージイベントの充実を図り、約800発の花火で近隣市町の地域住民の真夏の夜の憩いの場となっています。



鹿町・小佐々体験振興会

高齢化や人口減少が進む「ふるさと鹿町」を「なんとかせんば」と平成17年（2005年）12月、地域活性化を目的として有志で立ち上げました。

現在では、鹿町、小佐々、江迎3地区で80名の会員で構成され、鹿町には約50名の会員がいます。平成24年は約5,000人の修学旅行の子どもたちを受け入れて、農業、漁業、炭焼きなどの体験学習をしています。中でも、民泊先での家庭の味を家族とともに作り食す味覚体験は、子ども達の大きな思い出になっているようです。宿泊体験が主であるが日帰り体験もあり、子ども達との触れあいで勉強させられることも多いです。

